

保険者名	貴自治体において第9期介護保険事業計画に記載している内容						令和6年度(年度末実績)			
	項目名	細目名	目標を設定するに至った「現状と課題」	第9期計画における「取組」	「目標」 (事業内容、指標等)	中間見直し	取組の具体的な実施内容、実績	自己評価	評価の理由	課題と対応策
東秩父村	①自立支援・介護予防・重度化防止	健康寿命の延伸	高血圧による脳血管疾患の発症が多いのが現状であり課題である。脳血管疾患による入院治療費と要介護認定率も高くなっている。	健康づくり事業、介護予防事業、生活支援活動、重度化予防により健康寿命を延伸し、住み慣れた地域で暮らせる仕組み作りを目指す。	令和3年度 男性 83.78(実績値) 女性 85.88(実績値) 令和4年度 男性 83.75(実績値) 女性 85.83(実績値) 令和5年度 男性 82.77(実績値) 女性 85.75(実績値) 目標値 令和8年度 男性 84.00 女性 86.00 目標値を維持・継続する。	なし	薄味、減塩を取り入れた食事の推奨。運動教室での栄養指導。地域リハビリテーション活動へ理学療法士を派遣し筋力低下防止の意識づけ実施。	◎	計画目標値は達成した。更なる維持向上に努める。	住民集団検診で取り組んでいる「推定1日食塩摂取量検査」の継続。住民が自ら検査値を知ること で健康に対する意識の啓発と高血圧予防に効果がある。また介護予防事業等への積極的な参加を呼びかける。
東秩父村	②給付適正化	給付費等費用適正化	高齢化により、介護給付等に要する費用の増大が見込まれている。そのため、サービスを必要とされる方に必要なサービスを提供されるようにする必要がある。	要介護認定の適正化 ケアプランの点検 住宅改修等の点検 縦覧点検・医療情報との突合 介護給付費通知 国保連合会の給付実績活用	○要介護認定の適正化 100% ○ケアプランの点検 20件 ○縦覧点検・医療情報との突合 国保連合会委託100%	なし	○要介護認定の適正化 100% ○ケアプランの点検 8件 ○縦覧点検・医療情報との突合 国保連合会委託100%	◎	目標を達成できており、介護給付費も見込 値より下回っている。	被保険者数が少ないため、少数の増減で介護給 付費への影響が大きいため、引き続き給付費等 費用適正化に努める。